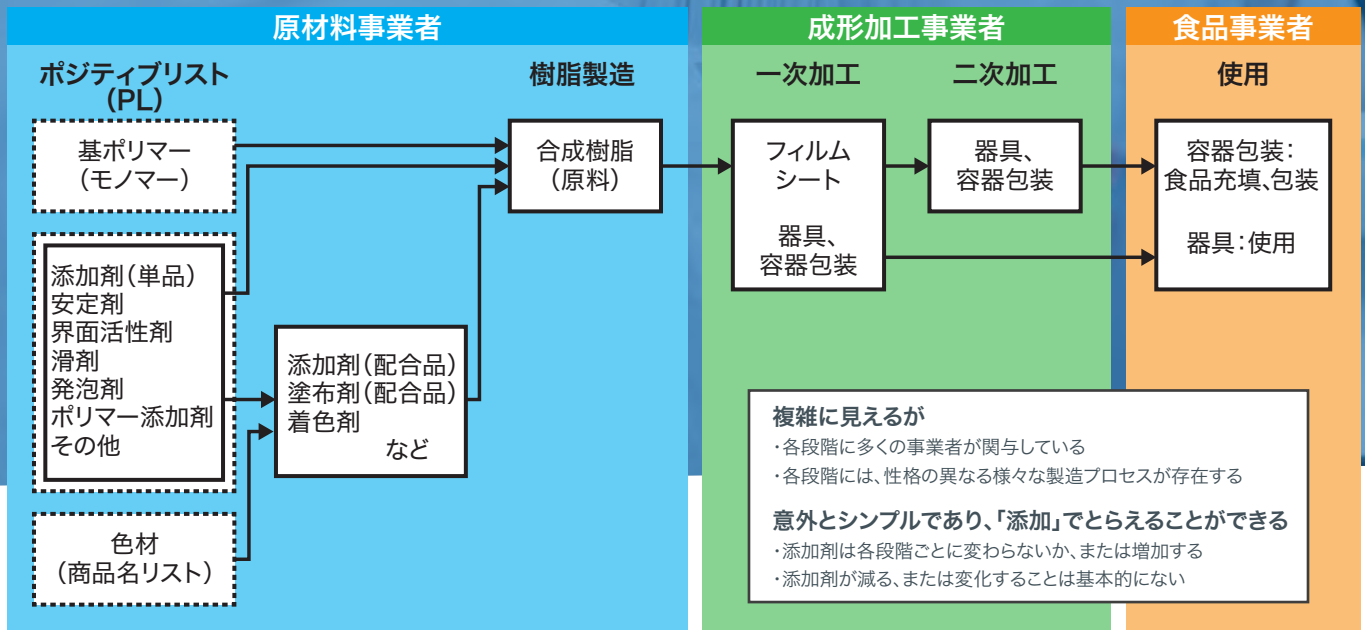


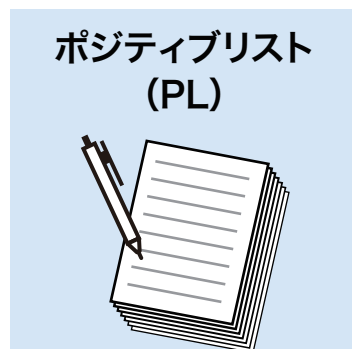
自主基準の整備、維持管理、確認証明制度の運営等を通じ、
 会員各社による衛生的な食品用器具容器包装
 の供給に貢献しています。



 ポジティブリスト収載物質
 確認証明書交付の対象品

自主基準の制定と運用

私たちは、食品用器具・容器包装に使用できる原材料と、また、必要な場合はその条件を記述したポジティブリスト (PL) を決めました。また、必要な試験方法を記述した衛生試験法を定め、これら二つをもって自主基準と称しています。



類似の管理手法が適用できると考えられる熱可塑性樹脂を対象に管理手法を展開しています。

対象とする樹脂

30
種類

2018年3月現在

対象樹脂拡大の歴史	
ポリエチレン(PE)	
ポリプロピレン(PP)	
ポリスチレン(PS)	
アクリロニトリル・スチレン樹脂(AS)	
アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂(ABS)	厚生省から協力要請 1971年9月
メタクリル樹脂(PMMA)	
ポリメチルペンテン(PMP)	ポリ衛協設立 1973年9月
ブタジエン樹脂(BDR)	
ポリアミド(ナイロン)(PA)	
ポリブテン-1(PB-1)	
ポリエチレンテレフタレート(PET)	
ポリカーボネート(PC)	1977年
ポリビニルアルコール(PVA)	1980年
ポリアセタール(POM)	1981年
ポリフェニレンエーテル(PPE)	
ポリアクリロニトリル(PAN)	
フッ素樹脂(FR)	
ポリブチレンテレフタレート(PBT)	
ポリメタクリルスチレン(MS)	
ポリアリルサルホン(PASF)	
ポリアリレート(PAR)	1983年
ヒドロキシ安息香酸ポリエステル(HBP)	1988年
ポリエーテルイミド(PEI)	
ポリシクロヘキシレンジメチレンテレフタレート(PCT)	
ポリエチレンナフタレート(PEN)	1990年
ポリエステルカーボネート(PPC)	1993年
エチレン・テトラシクロドデセン・コポリマー(E/TD)	1994年
ポリ乳酸(PLA)	2004年
ポリブチレンサクシネート(PBS)	2007年
エチレン・2-ノルボルネン樹脂(E/NB)	2008年

添加剤

9 分類 814 物質 2018年11月現在

衛生試験法

全30樹脂それぞれについて製品の供給を実現する品質保証に必要な試験法を記述したものです。法令に規定された試験法に比べ、より現実的な機器分析手法や判定の具体を記述しています。

確認証明書制度と運用

確認証明書

食品用器具・容器包装およびその原材料である合成樹脂、添加剤等が、PLに記載された条件に合致しており、かつ、衛生試験に合格していることをポリ衛協が確認したことを意味する証明書です。

食品用器具・容器包装の製造各段階の製品について、その衛生観点から製法の妥当性の情報伝達のために会員事業者間で使われます。



その他の制度

PLマーク (自主基準適合マーク)

確認証明書の交付を受けた正会員は、確認登録品についてPLマーク(自主基準適合マーク)を表示することができます。

